

壬生町合併60周年記念

誠心院 と聡姫 壬生と 七傑

せいしんいん

あきしめ

みぶ

ななけつ



壬生町立
歴史民俗
資料館

2016年
2月6日(土)
3月20日(日)

広報

みぶ

主な内容

新年のごあいさつ……………2～3
壬生町人口ビジョン及び創生総合戦略…4～5

2016

1

No.680

ごあいさつ



壬生町長
小菅 一弥

新年明けましておめでとうございます。
皆さまにおかれましては、輝かしい年をお迎えのことと、お喜び申し上げます。

また、日頃より、町政推進に
対しまして、多大なるご理解・
ご協力を賜っておりますことに
心より御礼申し上げます。

さて、昨年を振り返りますと、
戦後70年を迎え、あらためて平
和の大切さや命の尊さについて
考える機会となりますとともに、
10月には、PPP環太平洋経済
連携協定の締結に向け、関係各
国間での大筋合意が得られるな
ど、今後の経済動向を左右する
大きな節目の年となりました。

そのような中、昨年9月には
「関東・東北豪雨」が発生し、
本町におきましても、河川の増
水などにより、住宅の浸水、堤
防や道路の損壊、さらには農地
の冠水など、大きな被害がもた
らされました。

被災された皆様には、あらた

めとお見舞いを申し上げますと
ともに、国・県をはじめ、壬生
町消防団や自主防災組織、JA
しもつけ、壬生町募出荷組合、
並びにボランティアなど、多く
の皆様のご支援・ご協力、さら
には、県内外の皆様からの心温
まる御見舞い等に対し心より感
謝を申し上げます。町では、議
会と一体となり、災害復旧に対
応して参りましたが、今後、国・
県との連携を図りながら、全面
復旧に向けた事業の推進に全力
を傾注して参ります。

さて、昨年、壬生町は、合併
60周年の節目を迎えることがで
きました。今日の本町の発展、
繁栄は、先人の皆様方の将来を
見据えてのご尽力のお陰であり、
関係各位のご支援・ご指導の賜
物と心から感謝を申し上げます。
多くの自治体で人口減少が危惧
され、地方創生への取り組みが
喫緊の課題となっておりますが、
本町におきましては、「みぶ羽
生田産業団地」へのファナック

株式会社の進出など、地方創生
への追い風もあり、各方面から、
さらなる発展が期待されており
ます。

現在のまちづくりの指針「壬
生町第5次総合振興計画」は、
間もなく計画期間の終了を迎え
ますが、「活力と創意が生きる
希望に満ちたまち・みぶ」を町
の将来像とし、その実現のため
に取り組んで参りました施策・
事業につきましては、概ね順調
に推進することができました。
社会経済情勢が年々厳しさを増
す中、このような成果を得るこ
とができましたのも、多くの皆
様のご支援・ご協力の賜物と深
く感謝を申し上げます。

また、最近の住民意識調査で
は、約9割の皆様から、壬生町
は「住みよい」・「住み続けたい」
との回答を頂き、まちづくり
に携わる私どもにとりましては、
大きな励みになっております。

この4月からは、まちづくり
の新たな指針「第6次壬生町総
合振興計画」がスタートいたし
ます。今回の計画では、壬生町
に住んでいる方には「住みよい、
住み続けたい」と実感していた
だく、また、町外の方には「壬
生町に住みたい」と思っていた
だけるよう「子育て・健康・主
力がキラリ 幸せ実感 住みよ
い 壬生町」を将来都市像と
して掲げ、その実現に向けたま
ちづくりを積極的に展開して参
ります。

少子高齢化や人口減少の急速

な進行、予測困難な自然災害の
発生、環境問題に対する意識の
高まりなど、本町を取り巻く環
境も大きく変化してきており、
また、行政には、地方分権の推
進、行財政改革、地域活力の維
持、住民との協働のまちづくり
など、最大・最良の効果を発揮
することが求められています。

幸い本町は、充実した医療機
関、豊かな自然環境、恵まれた
歴史と文化、そして「おもちゃ
のまち」というユニークな地名
など、全国に誇れる数多くの地
域資源を有しています。

これらを十分に生かし、先に
策定した「壬生町地方創生総合
戦略」との相乗効果により、「活
力ある壬生」の創生を目指すこ
とに、「夢と希望が持てる町」
の実現に向けて、一步一步確実
に歩みを進めて参ります。

今後、取り組む事業といたし
ましては、住民の皆様のご利便性
向上を図るため、各証明書のコ
ンビニ交付に向けた準備を行う
とともに、生活の安全・安心の
確保のため、町内全域での防犯
灯のLED化を進めて参ります。

また、放課後児童クラブなど
児童保育の拡充、認定こども園
の整備など、子育て環境の充実
を図るとともに、健康寿命を延
ばすため、ラジオ体操の活用や
ウォーキングコースの設置など、
生活に身近な場での健康づくり
を進めます。

生活基盤では、獨協医大北側
やおもちゃのまち地区における

幹線道路、六美北部地区土地
画整理事業などの計画的な整備
を進めるとともに、安塚南部地
区の雨水処理対策に着手します。

また、教育文化では、引き続
き、中学生の広島平和派遣団事
業を実施するとともに、児童数
が増加している安塚小学校では、
校舎の増築に着手いたします。

農業振興では、国の施策動向
を踏まえ、生産者や関係機関と
の連携によるブランド力強化と
販路の拡大を図るとともに、
下稲葉地区での圃場整備など、
今後のモデルとなる生産基盤の
整備を進めます。

商工業では、地域の資源・特
性を活かした「みぶブランド」
を拡大し、本町の知名度アップ
と地域経済の活性化を図ります。
また、新たな企業進出に対応
した環境整備を検討するととも
に、町商工会やおもちゃ団地協
同組合との連携のもと、産業振
興に資する事業等の充実を図っ
て参ります。

以上各分野での主な事業を挙
げさせていただきますが、これ
ら以外にも、取り組むべき事
業がたくさんございます。事業
実施にあたりましては、引き続
き、関係各位の深いご理解とご
支援を賜りますようお願い申し
上げます。

年頭に当たり皆様方の御多幸
をご祈念いたしますとともに、
本年も格段のお力添えを賜りま
すようお願い申し上げます。
ご挨拶とさせていただきます。

新年の

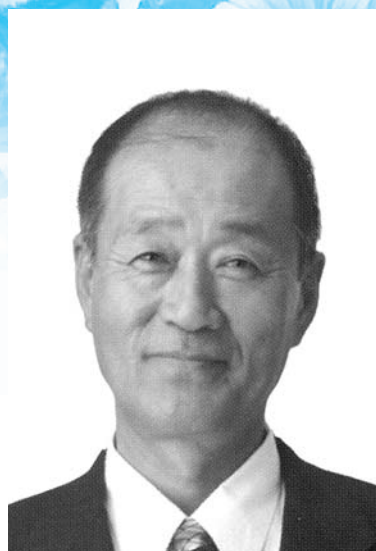
新年あけましておめでとう
ございます。

町民の皆様におかれましては、輝かしい平成28年の新春をお迎えのことと、町議会を代表いたしまして心よりお慶び申し上げます。

重ねて、日頃より議会活動に対し深いご理解とご協力を賜りまして、誠にありがとうございます。

さて昨年は、昭和の大合併によって本町が現在の壬生町となつてから60周年を迎え、またおもちゃ団地が町に進出してから50周年を迎えるという輝かしい節目の年でございます。

2月には壬生らしさを活かした品々を「みぶブランド」として認定し、4月にリニューアルされ好評を博している



壬生町議会議長
市川 義夫

「ふるさと応援寄附金事業」の返礼品とともに、壬生町の魅力を広く全国に向けて発信し始めました。「みぶブランド」には10月にも新たな品が加わり、今後町の知名度向上に大きく貢献してくれるものと期待しております。

8月にはファナック株式会社壬生工場の起工式も執り行われ、今秋の操業開始に向けて着々と建設が進んでおり、本町経済の力強い成長と地域の発展への期待が日に日に高まっております。

地方の人口減少が危惧されております昨今ですが、壬生町の持つ多様な魅力や強みを更に活かすことができれば、将来には明るい展望が開けてくるものと確信しております。

国内の出来事を振り返りますと、一昨年に続きノーベル物理学賞に梶田隆章氏が、さらに生理学・医学賞に大村智氏が選ばれるなど、2人の日本人が同時授賞という快挙を成し遂げました。またスポーツ界においては体操の世界選手権で男子団体が優勝を果たし、ラグビーのワールドカップでは日本代表が強豪相手に歴史的な勝利を収めて世界に衝撃をあたえるなど、日本人の持つポテンシャルの高さが世界に示され、我々を誇らしい気持ちにしてくれました。

一方、昨年でもまた全国各地で自然が猛威をふるいましたが、とりわけ9月に関東及び東北地方を襲った大雨は本町にも大きな被害をもたらしました。人的被害こそなかったものの、一時は千人を超える人々が避難を余儀なくされ、多数の住宅が浸水被害に遭い、農作物等への被害も甚大なものとなりました。こうした状況下において、我々町議会はすぐさま災害対策本部を設置し、即日全員で対応を協議し、現地調査を行ったうえで、町

な対策を求める要望書及び意見書を提出致しました。日頃より災害に対しては万全の心構えを持つているわけですが、昨年に続き本町が災害の現場となるという状況に直面し、さらなる高い意識を持つて不測の事態に備えるべく気持ち

を新たにするものであります。国政においては、6月に選挙権年齢を18歳以上へと引き下げる公職選挙法の改正がなされ、9月には安全保障関連法案が可決されるなど、戦後70年を経て今後の国のあり方に大きな影響をあたえる決定

が下されました。本町議会においては、10月に初めての試みとなる「議会と住民との懇談会（トーク＆ディスカッション）」を開催させていただきました。町内3ヶ所で実施致しましたが、いずれの会場にも大変多くの皆様にお集まりいただきまして、盛会裏に終わることができましたことを心より感謝申し上げます。懇談会において住民の皆様と直接お話をさせていただき、時には厳しいご意見をいただく事で、私たち議員も大変良い勉強をさせて

いただきました。皆様からいただいた多数の貴重なご意見につきましては、意見・要望書という形にとりまとして、町長に提出致しました。また、昨年の7月より議会だよりの発行を定例会の翌月にする改革も実施してまいりました。従来よりひと月早く発行することで、皆様に定例会の様子をより早くより身近に感じられるようお伝えすることができるとなつたと思います。これからも住民の視線を大切に、変化を厭うことなく不断の改革を続けていく所存であります。

社会経済情勢の厳しい中ではありますが、町民の皆様とともに、より豊かな住み良いまちづくりをめざして取り組んでまいりますので、引き続き町議会に対しましてのご支援並びにご協力をお願い申し上げます。

結びに、壬生町の限らない繁栄と皆様方にとって本年が更なる飛躍の年になりますことをご祈念申し上げ、年頭のご挨拶とさせていただきます。

壬生町人口ビジョン

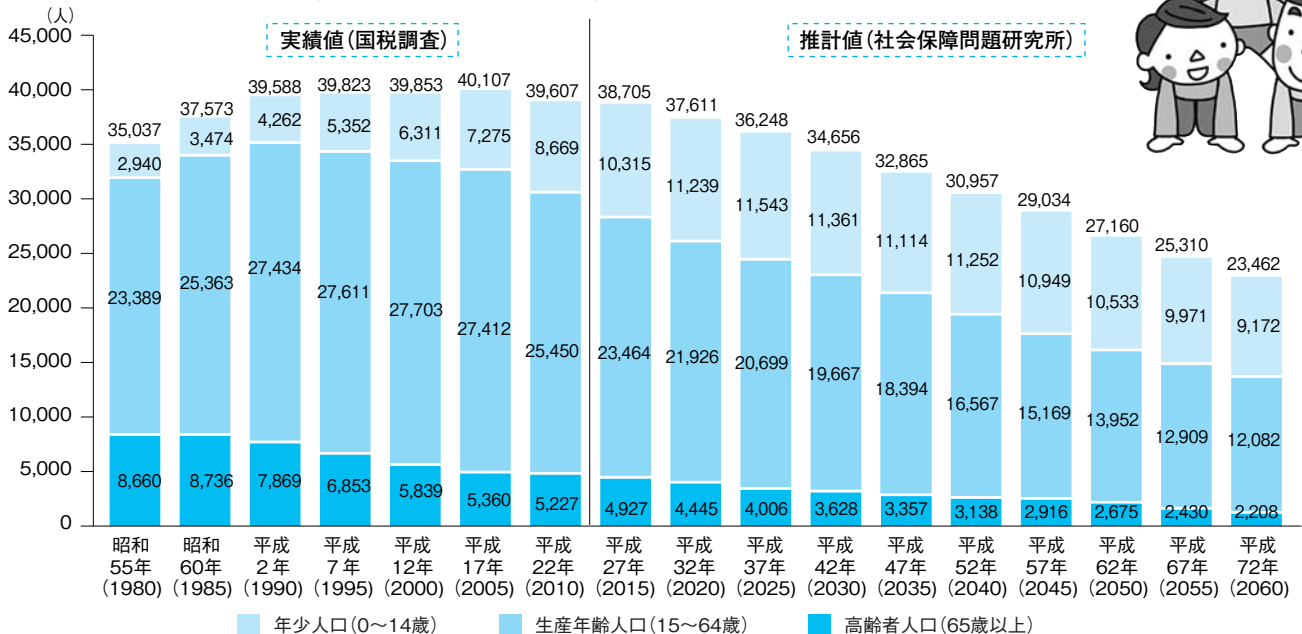
「壬生町人口ビジョン」及び「壬生町創生総合戦略」を策定しましたので、お知らせします。
詳細は、町ホームページもしくは、町総合政策課でご覧になれます。

壬生町人口ビジョンとは・・・

2010年（平成22年）の国勢調査人口を基に、2060年（平成72年）までの本町の人口推計を行い、人口減少が与える様々な影響を分析し、人口減少抑制に向けたまちづくりの方向性を示した中長期ビジョンです。

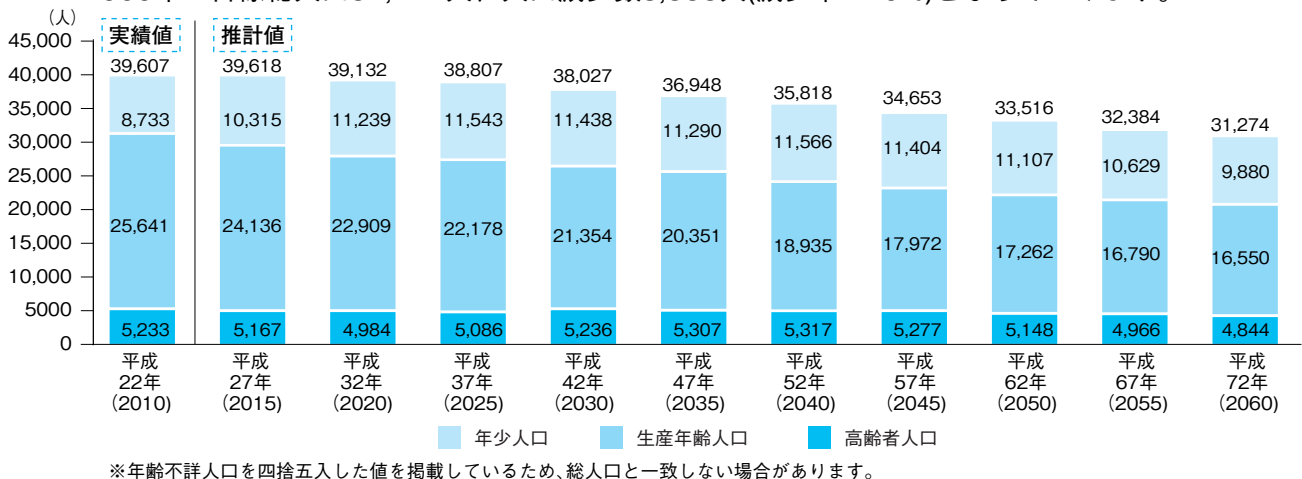
(1) 2010年（平成22年）の国勢調査を基に算出した人口推計

2060年の総人口23,462人、人口減少数16,145人（減少率40.8%）となっております。



(2) 壬生町が目標とする人口推計

2060年の目標総人口31,274人、人口減少数8,333人(減少率21.0%)となっております。



(3) 目標人口と達成に向けた3つの視点

(1)、(2)から推計される2060年壬生町総人口の比較

23,462人 ⇒ 31,274人(+7,812人の施策効果)

視点① 転出人口の抑制と転入人口の増加

2040年までの転入人口の増加人数1,040人を目指します。

視点② 出生率の向上

2040年までに、人口維持に必要とされる合計特殊出生率2.07を目指します。

視点③ 安全で安心の健康長寿のまちづくり

町民の健康意識を向上し、健康寿命の延伸を目指します。



壬生町創生総合戦略

壬生町創生総合戦略とは・・・

「壬生町人口ビジョン」の目標人口達成のために、平成27年度から5カ年間に取り組む戦略プランです。4つの基本目標と12のプロジェクトから構成されております。戦略を推進するため、毎年度、実施計画を策定し、計画に基づく事業を実施し、町民の代表等で構成される壬生町企画委員会において評価をいただき、改善を図りながら進めてまいります。

(1) 戦略体系

基本目標		戦略プロジェクト	
1	壬生町における安定した雇用を創出する	1	産業の振興と雇用の創出
		2	農商工業連携による町の活性化
		3	地域産業を守る後継者の育成
2	壬生町への新しいひとの流れをつくる	1	タウンプロモーションによる定住促進
		2	壬力ある観光・交流の促進
		3	郷土愛の醸成によるUターン推進
3	壬生町で結婚・出産・子育ての希望をかなえる	1	すくすく安心の子育て支援
		2	素敵な出会い支援と結婚観の向上
		3	ワーク・ライフ・バランスの推進
4	壬生町で安心して元気に暮らす	1	安全で利便性の高いまちづくり
		2	生き活きと町民が躍動するまちづくり
		3	健康長寿のまちづくり

(2) 平成27年度に地方創生関連補助金を活用した事業

■観光プロモーション推進事業

- ・壬生町るるぶの作成 ・おもちゃのまち駅構内にモニュメントの設置
- ・みぶハイウェーパーク（道の駅みぶ）に公衆無線LANの設置
- ・ふるさと応援寄附金推進パンフレットの作成

■安全・安心な子育て環境推進事業

- ・学童保育室へのエアコン設置 ・保育室へのエアコン設置
- ・駅前防犯カメラの設置 ・子育て応援サイトの制作
- ・学校給食への地域食材の提供

■健康長寿のまちづくり推進事業

- ・大人のラジオ体操の旅 ・総合公園及び東雲公園にウォーキングコースを設置
- ・健康診断申込受付システムの整備 ・健康データに基づいた分析及び計画の策定

■おもちゃのまち魅力UP推進事業

- ・ラッピングバスの運行 ・県外からのモニターツアー
- ・町民有志による「おもちゃのまち」PR ・こども達と作る新しい「おもちゃのまち」



おもちゃのまち駅でシルバニアがお出迎え

昨年12月10日に「おもちゃのまち駅」にシルバニアファミリーのモニュメントが誕生しました。

モニュメントは、睦小学校の児童達が、「おもちゃのまち」にちなんだ楽しい町にしたい！」と提案してくれたアイディアの一つが実現したものです。

モニュメントと背景の間に入って、可愛いショコラうさぎちゃん達と記念撮影が出来ます。

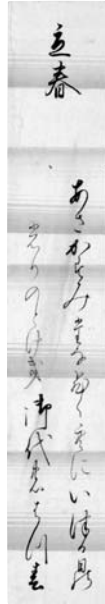
シルバニアファミリーは、1985年に“おもちゃのまち”で初めて生産され、30年以上が経過した現在も、子どもから大人まで幅広い世代の方々に愛される人気者です。



誠心院 聡姫

壬生町合併60周年記念

2016年
2月6日(土)
3月20日(日)



聡姫 和歌短冊

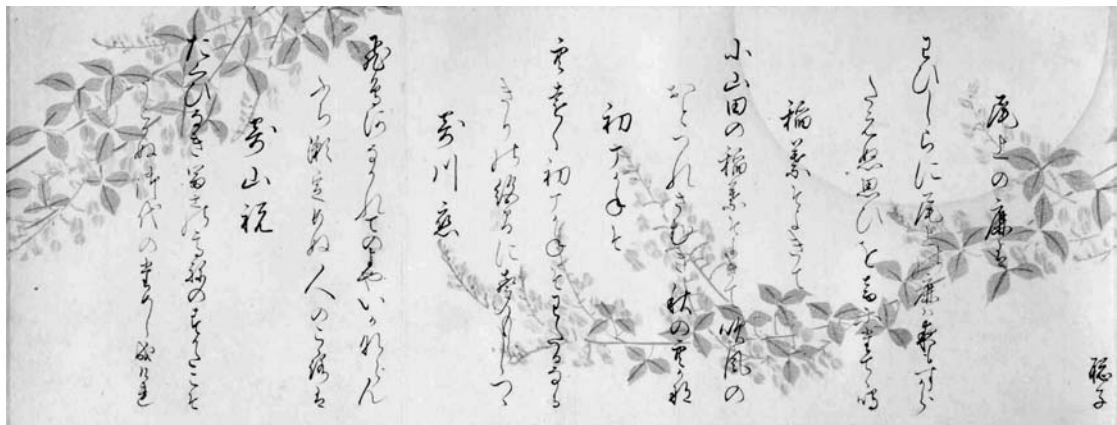
常楽寺所蔵



誠心院聡姫

常楽寺所蔵

当館では、大名鳥居家の墓所《常楽寺》に伝来する史料の中から『鳥居家日誌』と題する和装本を発見しました。その内容は、明治18(1885)年、外交官鳥居忠文の洋行に伴い、鳥居家を託した旧臣が書き留めた記録です。さて、『日誌』の主題は家計簿と誠心院聡姫の病床記録です。その聡姫は浜田藩松平家に生まれ、壬生藩主鳥居忠挙に嫁ぎました。夫の忠挙は幕閣に列し、ペリー来航に始まる外交問題に対処しましたが急死。夫の死後は落飾して誠心院と号し、若き藩主忠宝の後見的立場で藩論統一に揺れる藩の保全に尽力しました。維新を迎えた聡姫は、忠宝の弟忠文の教育には特に力を注ぎ、鳥居家の行く末に確かな道筋を築きました。明治4(1871)年、その忠文が岩倉使節団の一員としてアメリカに旅立ちます。帰朝後は外務省に入省し外交官としてハワイ国に赴任。聡姫は留守邸を託した「壬生七傑」と鳥居家の安泰を願いました。しかし、明治19(1886)年持病が再発し、異国の忠文に思いを馳せ「七傑」に看取られ波乱に満ちた生涯を終えました。本展は、聡姫と彼女をとりまくゆかりの品々を一堂に集め、聡姫とともに幕末維新时期を生きた「壬生七傑」の人物像と彼らが生きた時代を浮き彫りにします。



聡姫和歌 常楽寺所蔵



聡姫所用 文箱 常楽寺所蔵



聡姫所用 文箱 常楽寺所蔵



聡姫所用 硯箱 常楽寺所蔵



第3代ハワイ領事 鳥居忠文 常楽寺所蔵



鳥居忠文宛 明治天皇の委任状 常楽寺所蔵

と七生傑

ななけつ

「開館時間」
午前9時—午後5時
(但し、火曜日は午後1時から)
「休館日」
月曜日

「観覧料」
一般200円
中学生以下無料
障害者手帳をお持ちの方は
観覧料が免除になります。

「主催」
「郷土の偉人顕彰作業」実行委員会
壬生町教育委員会

壬生町立
歴史民俗
資料館

〒321-0225
壬生町本丸1-8-33
Tel. 0282-8218544



七傑 河内全節
(明治天皇御用医師) 個人蔵



七傑 太田信義
(「太田胃散」の製業者) 太田胃散所蔵



七傑 増田 知
(初代横浜市長) 横浜市所蔵



七傑 友平親徹
(陸軍大尉) 個人蔵

七傑 渡部 邁 (日光二荒山神社宮司)

七傑 黒川 龍 (文部省書記官)

七傑 伊藤政良 (第3代沖繩師範学校校長)

「関連企画」

シンポジウム「大名夫人「聡姫」の素顔」
「オープニングイベント」

「天璋院篤姫」の婚礼御祝儀能 演者 鳥居忠文「
の解説・実演

講師 渡邊洋子「観世流能楽師」

〈基調講演〉

「誠心院聡姫」の時代
講師 岩下哲典「明海大学ホスピタリティ・
ツーリズム学部教授」

〈事例発表〉

日時 2016年2月14日「日」

午後1時—4時30分

会場 城址公園ホール

定員 200名(先着順)

* 参加無料です。参加を希望の方は

電話(0282-8218544)で

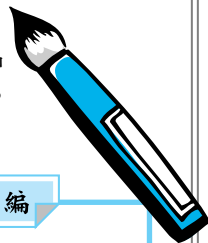
お申込みください。定員になり次第締め切ります。



鳥居忠文宛 ハワイ国王の信任状 常楽寺所蔵

男女共同参画社会推進川柳ビデオを制作しました

「男女共同参画社会を詠む」と題しまして、募集しました川柳・短歌等に36名96作品のご応募がありました。ご応募いただきました作品のうち、町男女共同参画推進委員会（鈴木節子委員長で下記の作品を選考し、宇都宮メディア・アーツ専門学校の協力のもと男女協働参画社会推進ビデオを作成しました。ビデオは、11月29日開催しました町男女共同参画講演会で上映し、町ホームページでも公表しています。たくさんのご応募ありがとうございました。



共同参画編

メール連発 それってDV 気づいてよ
君とぼく 支えはげまし 共同参画
考えて 同権異質の 勘ちがい
平等の心持ちつつ生かし合う 男女の社会は子らを育む
私出来ます！ 僕出来る！ 生かし生かされ 伸びゆく社会
古賀興子 佐藤悦子 高橋悦子 是より

家庭編

手伝うよ その一言が 笑顔呼ぶ
氣を利かせ 共に手助け できること
出来る家事 俺に任せろ 少しから
うちのパパ 今を先取り模範人 行きにゴミ出し 帰りに買い物
主婦と主夫 我が家にしゅふは 2人いる
ゴミ出し日 パパ忘れもの 妻の声
どこへ行く！ 友とのランチ 私の勝手
アリスのパパ 誰やねん 白石良裕 白石初枝 やーくん Y S M 52 自由人

職場編

ギブアップ 仕事と家庭 無理無理無理
子育てに 職場の上司 理解あり 感謝感謝で 子は育つ
ママ産休 パパ育休 会社にサンキュー
セクハラや パワハラ無くし 心地良く 共に働らく社会をめざせ
地域力 輝く女性が 力なり
それでも働くかーちゃん 栗原芳子 てるる 是より 稲毛田美紀夫

子育て編

男も女も 手を取り子育て 社会づくり
手際よい ママよりパパの オムツ替え
子育てを 育メン協力 家庭円満
子供と遊ぶ わたしの夫は じまんのパパ
パパ育児 二人で分担 ママは家事
家事育児 みんなで仲良く 家族円満
家事育児 どちらかだけのものでない 二人で築く明るい家庭
小谷野代志子 瀬戸洋子 瀬戸洋子 てるる 稲毛田美紀夫 コーちゃん 和顔愛語

認め合い、支えあう” 男女共同参画のまちを目指して 男女共同参画講演会を開催しました

11月29日、城址公園ホール（壬生中央公民館）大ホールにおいて、男女共同参画講演会が町教育委員会と壬生町女性団体連絡協議会の主催のもと行われ、約250名の来場者がありました。

第一部の式典に続き、第二部では、「男女共同参画社会を詠む」と題して、募集しました川柳・短歌等に36名の96作品の応募があり、そのうち、24作品を町男女共同参画推進委員会で選考し、宇都宮メディア・アーツ専門学校のご協力のもと、男女共同参画社会推進ビデオを制作して、当日、上映しました。

また、町女性団体連絡協議会（森田勝子会長）では、男女共同参画社会を推進する替え歌で会場と一体となり斉唱をしました。

第三部では、元NHKキャスター／食生活・教育ジャーナリスト／エッセイストの村松真貴子さんをお招きして、『話し方、食べ方、笑顔で10歳若返る』と題しての講演を行いました。

講演では、朗読を交えながら、自己紹介の方法等を学びました。



中央が村松真貴子先生



替え歌を斉唱する女団連メンバー

町女性団体連絡協議会では、各団体の会員を募集しております。

詳細については、女性団体連絡協議会事務局（壬生中央公民館内 電話82-0108）までご連絡ください。

（町女性団体連絡協議会 構成団体）①農村生活研究グループ協議会 ② ひまわり会 ③ 女性会

④ J A しもつけ壬生地区女性会 ⑤商工会女性部 ⑥交通安全協会女性部 ⑦消費者友の会



壬生町合併60周年記念 第4回 みぶまち 壬生町ゆうがお マラソン大会



12月6日、壬生総合公園陸上競技場及び周辺道路において壬生町合併60周年記念第4回壬生町ゆうがおマラソン大会が開催されました。ゲストランナーに高橋尚子さんをお迎えし、青空の下で約2,600名のランナーが激走を展開しました。レース終了後は、高橋尚子さんによる講評やオークションなどが行われ、大いに盛り上がりしました。

大会結果 優勝者

10km

男子 高校生以上～29歳以下	栃木 祐輝	33分04秒
男子 30歳以上～49歳以下	高畑 武	34分07秒
男子 50歳以上	江森 弘明	35分21秒
女子 高校生以上～39歳以下	渡辺 ちはや	40分05秒
女子 40歳以上	渡村 恵子	41分30秒

5km

男子 中学生	樋口 翔太	15分35秒
男子 高校生以上～29歳以下	小池 良樹	15分43秒
男子 30歳以上～49歳以下	山中 祐人	15分56秒

男子 50歳以上	北野 裕之	18分12秒
女子 高校生以上～39歳以下	土屋 歩己	21分03秒
女子 40歳以上	大谷 弘子	20分46秒

3km

男子 小学校(4～6年)	飯塚 伊吹	10分30秒
女子 小学校(4～6年)	竹沢 綾花	11分30秒
女子 中学生	谷山 優衣	10分12秒

2km

親子ペア小学校(1～3年)	北山俊太郎・俊行	7分27秒
ペア	富張晃輔・中藤太雅	7分40秒



このマラソン大会は、スポーツ振興くじ助成金を受けて開催されています



スポーツ振興くじ助成事業

ゆうがおマラソン大会出店売上金を町へ

12月6日(日)、壬生総合公園陸上競技場で開催された、壬生町合併60周年記念第4回壬生町ゆうがおマラソン大会において出店された、みぶまち地域活性化21(代表:大橋良平氏)の15店舗の皆様から売上金の一部を、壬生町のために役立てて欲しいと47,000円の寄附がありました。

写真左から中嶋副会長、大橋会長、小菅町長、鯉沼副会長



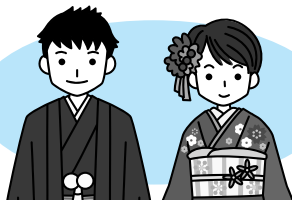
空手道大会入賞

11月29日茨城県取手市で開催されました「第19回NPO法人実武道会館オープン空手拳法選手権大会」に川田塾(壬生町安塚)から組手の部に11名(幼児～6年生)が出場し、組手幼児の部にて星野リリさん(壬生東小1年生(※女子は1学年下に出場))が優勝、組手6年の部にて川田賢佑くん(安塚小6年)が3位入賞しました。本大会はオープントーナメント制で県内外から250名(組手:男女混合)が出場しました。

左側より 星野リリさん 川田賢佑くん



20歳になったら 国民年金



国民年金は、年をとったときやいざという時の生活を、現役世代みんなで支えようという考えで作られた仕組みです。

具体的には、若いときに公的年金に加入し保険料を納め続けることで、年をとったときや、病気やケガで障害が残ったとき、家族の働き手が亡くなったときに、年金を受け取ることができる制度です。

国民年金のポイント

◎将来の大きな支えになります。

国民年金は20歳から60歳までの人が加入し、保険料を納める制度です。

国が責任をもって運営するので、安定した年金の給付が生涯にわたって保障されます。

◎老後のためだけのものではありません。

国民年金には、年をとったときの老齢年金のほか、障害年金や遺族年金もあります。障害年金は、病気や事故で障害が残ったときに受け取れます。また遺族年金は、加入者が死亡した場合、その加入者により生計を維持されていた遺族（「子のある配偶者」や「子」）が受け取れます。



「学生納付特例制度」と「若年者納付猶予制度」

★「学生納付特例制度」

学生の方は一般的に所得が少ないため、ご本人の所得が一定額以下の場合、国民年金保険料の納付が猶予される制度です。

対象となる学生は、学校教育法に規定する大学（大学院）、短期大学、高等学校、高等専門学校、専修学校及び各種学校（修業年限1年以上である課程）、一部の海外大学の日本分校に在学する方です。

★「若年者納付猶予制度」

学生でない30歳未満の方で、ご本人及び配偶者の所得が一定額以下の場合に、国民年金保険料の納付が猶予される制度です。

国民年金のご相談・
手続等のお問い合わせ先

・ねんきんダイヤル ☎0570-05-1165 ・栃木年金事務所 お客様相談室 ☎22-4134
・役場民生部住民課国保年金係 ☎81-1827

壬生町青少年健全育成実施委員会では、 インターネットの危険から、子どもたちを守るための活動をしています

壬生町青少年健全育成実施委員会では、インターネットの危険から、子どもたちを守るために、正しい利用方法やルール・マナーの知識を身に付け、トラブルを未然に回避することを学んでもらうために、小学校で『KDDIケータイ教室』や『NTT docomo スマホ・ケータイ安全教室』などの講習会を開催しました。



壬生東小学校での『NTT docomo スマホ・ケータイ安全教室』の様子



安塚小学校での『ロジカルキッド携帯電話講習会』の様子

スマホやケータイの利用には、次のような注意が必要です

①相手がどう思うか考えましょう

メールの文字だけでは、相手に気持ちを伝えるのはむずかしいです。冗談のつもりで送っても、あなたの顔は見えませんが、相手への思いやりを持ちましょう。

②相手がどんな人かわかりません

インターネット上では、同じ学年、性別だと言ってくる「なりすまし」に気をつけましょう。悪い大人もいますから、会おうと言われたときは、必ずおうちの人に相談しましょう。

③情報が広がり、完全に消すことはできません。

顔のわかる写真や住所などの個人情報を送ってはいけません。誰が見ているかわからないのが、インター

ネットです。インターネットの情報はどんどん広がり、完全に消すことができませんので注意しましょう。

④困ったことは、ちゃんと大人の人に相談しましょう。

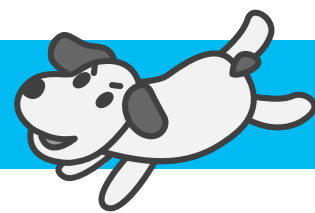
無理に自分で解決しようとしなくて、ご両親や先生に相談しましょう。

また、トラブルから自分を守るためにフィルタリングサービスの利用をご両親に相談しましょう。

⑤スマホやケータイ、ゲーム機の使いすぎに注意しましょう。

夜遅くまでスマホなどは使わないようにしましょう。寝る時間を削って遊んでしまい、睡眠不足で病気になったり、勉強時間が減って成績が下がってしまったりします。

犬の飼主の皆さんへ



犬を家族に迎えたら、まず町に登録をしましょう。

新たに犬を飼う場合（購入贈与等）、飼い主は犬を飼い始めてから30日以内に町に登録をしなければなりません。（ただし、出生の場合は90日を経過した日から30日以内。）（狂犬病予防法第5条）

登録された犬には鑑札が交付されます。鑑札は愛犬の住民票です。

もし、愛犬が住所移転や死亡した場合は必ずご連絡をお願いします。

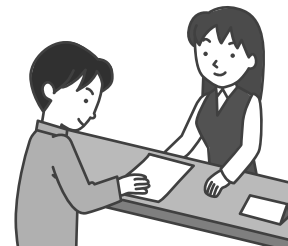
狂犬病予防注射を受けさせましょう。

狂犬病の予防注射は、日本国内で犬を飼育する場合、年1回必ず受けさせなければなりません。（狂犬病予防法第5条）

狂犬病はとても恐ろしい病気です。狂犬病は、**犬に限らずヒトも含め、全てのほ乳類に感染する可能性があります**。また、狂犬病は発症すると致死率はほぼ100%。つまり、発症してしまえば、現代の医学では助けることができません。

近年、日本での発症例は報告されていませんが、世界的には、毎年、狂犬病により数万人が亡くなっているといわれています。

ほ乳類の密輸等によって狂犬病がいつ日本に入ってくるか分かりません。狂犬病の予防注射は、**愛犬を守るだけでなく、人を守るためのものなのです**。



犬はつないで飼いましょう（栃木県条例）

犬は多くの場合、飼い主には従順です。しかし、全ての人に従順というわけではありません。

実際に、壬生町内でも、鎖のはずれてしまった飼い犬が、他人をか咬んで大けがを負わせてしまうという事件がおこっています。

放し飼いやきちんとつないでいなかったがために、飼い犬がほかの人や犬を傷つけた場合、飼い主がその責任をとり、損害賠償をしなければなりません。飼い犬はつなぐが、清潔なおりに入れて飼いましょう。

犬のふんは持ち帰りましょう。（壬生町条例）

自分の敷地や家の前に犬のふんが落ちていたら不快に思いませんか？

また、子どもたちが遊ぶ公園で犬がふんをして、誰もそれを片付けなかったらどう思いますか？

犬のふんの持ち帰りは、飼い主が守るべき最低限のルール・マナーです。ふんは必ず持ち帰り、適正に処分しましょう。

※愛犬は家族の一員です。社会のルールを守って大切に飼育しましょう。

犬の登録や狂犬病予防注射についての
届出、お問い合わせは…

壬生町民生部生活環境課環境保全係 ☎81-1834

動物に関するご相談は…

栃木県動物愛護指導センター ☎028-684-5458

野外焼却(野焼き)はやめましょう

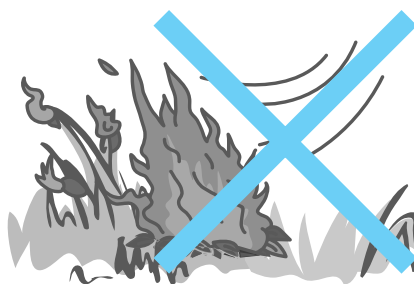
家庭から出るごみや事業所から出るごみは、その種類にかかわらず、野外での焼却は禁止されています。

ごみを燃やすとダイオキシンなどの有害物質が発生し、大気汚染の一因となります。また、異臭や煙でご近所に迷惑をかけることになり、火災の原因となることも少なくありません。特に、冬期は空気が乾燥して火災が起こりやすく、延焼しやすい時期です。

ごみを処分する場合は、一般家庭については、決められた日の朝にゴミステーションへ出してください。また、事業所については、許可業者に処理を委託してください。

どんど焼きなどの風俗習慣または宗教上の行事や、農業を営むうえでやむを得ない軽微な焼却（※）などを除き、野外焼却は認められていませんので、絶対に行わないでください。

※農業用塩化ビニール・ポリエチレン類の焼却は認められていません。



平成27年度(第67回)明るい選挙啓発ポスターコンクール

中央審査(第3次審査)で竹田碧依さんが 公益財団法人明るい選挙推進協会会長・都道府県選挙管理委員会連合会会長賞を受賞 県審査(第2次審査)で3名の作品が優秀賞受賞

明るい選挙啓発運動の一助とするため、全国の児童生徒を対象とした「平成27年度(第67回)明るい選挙啓発ポスターコンクール」が行われ、県内の小・中・高生から、総数2,753点の作品が寄せられました。

市町単位の第1次審査を通過した600点が第2次審査(県)に出品され、本町においても116点の応募があり、優秀作品として20点が第2次審査推薦作品として選出されました。

第2次審査の結果、本町では竹田碧依さん(壬生中3年)、島田小鈴さん(壬生中3年)、高橋紗彩さん(壬生中1年)の3作品が優秀賞に輝き、中央審査会に出品されたほか、入選に3点、佳作に7点が選ばれ、合計13点が入賞するすばらしい成績を上げました。

更に、竹田碧依さんの作品は、中央審査会(第3次審査)にて、公益財団法人明るい選挙推進協会会長・都道府県選挙管理委員会連合会会長賞を受賞しました。

審査結果について、次のとおりです。

◎中央審査(第3次審査)

公益財団法人明るい選挙推進協会会長・都道府県選挙管理委員会連合会会長賞

竹田 碧依(壬生中3年)

◎県審査(第2次審査)入賞

優秀賞	竹田 碧依(壬生中3年)
〃	島田 小鈴(壬生中3年)
〃	高橋 紗彩(壬生中1年)
入 選	金子 詩月(南犬飼中2年)
〃	大山 湧生(壬生中2年)
〃	室井 聡太(壬生中1年)
佳 作	大関 郁花(南犬飼中1年)
〃	藤原 朱里(壬生東小6年)
〃	古郡 優衣(壬生小5年)
〃	高田 朋信(壬生小5年)
〃	坂本 日和(壬生小4年)
〃	奥山 絢香(安塚小3年)
〃	後藤 颯仁(壬生小3年)



交通安全ポスターコンクール入賞

J A 共済による県下小・中学生交通安全ポスターコンクールが第44回を迎え、10月に県内審査会が行われました。この審査会において、壬生中学校2年坂田真菜さんが県知事賞を受賞しました。今回は県下で1,282点もの応募があり、日々繰り返される交通事故をなくすという強い思いを込めたメッセージを、多くの人に伝える役割を果たしています。



国民年金保険料には お得な前納割引制度があります!

国民年金保険料は、月々の保険料を翌月末日までに納めていただくものですが、現金納付（納付書）や口座振替・クレジットカード納付による納付方法ごとに、様々な割引制度があります。自分に合った保険料の納付方法で、お得な前納割引制度を活用しましょう。

現金納付（納付書）・クレジットカード納付

現金納付（納付書）とは、日本年金機構から届く納付書を使って納める方法です。
クレジットカード納付とは、カード会社が国民年金保険料を定期的に立替払いし、カード会員の方に請求する方法です。（窓口でクレジットカードを提示し、直接納付する方法ではありません。）
毎月納付、半年前納（4月末・10月末）、1年前納（4月末）があります。

クレジットカード 納付の届出



- ◎持参品……年金手帳、クレジットカード、認印
- ◎届出窓口……年金事務所または町役場住民課
- ★カード会社への支払回数は、1回払いのみとなります。
分割払い・リボ払いはできません。



金融機関による口座振替

毎月納付（翌月末振替）、当月早割（当月末振替）半年前納（4月・10月末振替）、1年前納、2年前納（どちらも4月末振替）制度があります。口座振替は、現金やクレジットカードによる納付より、割引額がお得です。
毎月納付（当月保険料を翌月末振替）より当月早割（当月保険料を当月末振替）を選択すると、月あたり50円の割引になります。

口座振替 の届出

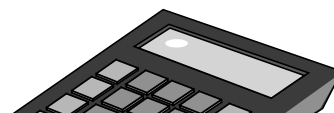


- ◎持参品……年金手帳、金融機関の通帳・届出印
- ◎届出窓口……金融機関窓口または年金事務所・町役場住民課
- ★月末が金融機関の非営業日にあたる場合、口座振替日は直近の営業日となります。



※一部免除の承認を受けている保険料は、翌月末日の引落としのみとなります。

❗ 口座振替・クレジットカード納付が開始となるのは、おおよそ届出を行った月の翌々月末からになります。
2年前納・1年前納・半年前納を希望される場合は、2月末までに届出をお願いします。



国民年金保険料割引額 平成27年度の場合

納付方法	割引内容	保険料（月額）
現金納付（納付書） クレジットカード納付（当月末振替） 口座振替（翌月末振替）	毎月納付：割引なし	15,590円
口座振替（当月末振替）	毎月納付：当月早割	15,540円（△50円）

納付方法	2年（24か月）前納	1年（12か月）前納	半年（6か月）前納
割引なし	382,200円※1	187,087円	93,540円
現金一括納付	－※2	183,760円（△3,320円）	92,780円（△760円）
クレジットカード納付	－※2	183,760円（△3,320円）	92,780円（△760円）
口座振替	366,840円（△15,360円）	183,160円（△3,920円）	92,480円（△1,060円）

※1 平成28年度保険料額：16,260円

※2 2年前納は口座振替のみでご利用になれます。

問合せ先

ねんきんダイヤル…………… ☎0570-05-1165 栃木年金事務所 お客様相談室…………… ☎22-4134
町役場民生部住民課国保年金係…………… ☎81-1827



“環境美化とレクリエーション”を開催しました。

下表町自治会（会長：松本裕一）では、11月15日（日）に、「環境美化とレクリエーション」を、町の「いきいきふれあい応援事業」を活用して開催しました。

今回は、雨の影響もありましたが、道路の清掃活動、輪投げ、グラウンドゴルフ等を行い、小さいお子さんから高齢者の方々にたくさん参加をいただき、事業を実施することが出来ました。

参加した会員の方からは、多くの方と交流することができ、「たいへん楽しいひとときを過ごすことができた」など、好評を得ることができました。

今後も自治会の活性化と地域のコミュニケーションを図るため、様々な事業を実施していきたいと考えております。



嘉陽が丘の里山整備（下草刈り）を実施

11月15日（日）早朝より、地域の方約100名と、壬生町造園業組合、壬生町建設業組合及び壬生町管工事業組合のボランティアの方約50名の協力により、嘉陽が丘ふれあい広場周辺山林の下草刈り及び清掃活動が行われました。

この事業は、とちぎの元気な森づくり県民税を利用した町の「明るく安全な里山林整備事業」により、自然豊かな環境づくりと、美しい里山を次代に引き継ぐことを目的に、嘉陽が丘里山の会（会長：坂田昇一）が毎年実施しています。



人権擁護委員が街頭啓発活動を実施

国連が世界人権宣言を採択した12月10日（「人権デー」）を最終日とする1週間（12月4日から10日）を人権週間と定め、世界人権宣言の意義を訴えるとともに人権尊重思想の普及高揚のための啓発活動として、町人権擁護委員協議会（こいぬまれいこ鯉沼玲子会長）では、12月9日に町内2カ所において、多くの方に人権の重要性を認識して頂くため、街頭啓発活動を実施しました。

また、当日は特設人権相談所を保健福祉センターに開設し、相談業務を実施しました。



年末の交通安全・防犯特別警戒を実施



年末の交通安全・防犯特別警戒に合わせ壬生町防犯組合連絡協議会（もりしまあつし森島淳会長）では、年末を迎え交通事故が多発する傾向にあることから、壬生町からの交通事故を最小限にとどめるよう、自治会単位による防犯診断や町内のスーパーマーケット等での街頭啓発活動を実施し、多くの方へ周知しました。

また、壬生町交通安全協会（たなかさくぞう田中作蔵会長）では、広報車で町内を巡回し、年末の交通安全活動のお知らせ・協力を呼びかけました。また、交通安全啓発用のぼり旗を、町内要所に掲出し、交通事故防止の活動を行いました。



まちのわだい

みぶ菜の料理試食と無料配布でおいしさをPR

壬生町農業委員会（会長 ^{やなしまもとりの} 梁島源智）は、町が特産品にしたいと力を入れている「みぶ菜」のおいしさを多くの皆さんに知っていただきたいと考え、農業委員全員で協力して「みぶ菜」を栽培し、女性農業委員を中心にその「みぶ菜」を使った料理の研究をしてきました。そして、12月6日（日）に開催された第4回ゆうがおマラソン大会に出店し、料理の試食と「みぶ菜」の無料配布という形でPR活動を実施しました。開会式終了後すぐには「みぶ菜」の無料配布を求める参加者の方々の行列ができ、用意した600袋は1時間程で配布終了し、1000食分の試食用の料理も正午頃には配りきる程の盛況ぶりでした。



今回提供した試食料理は「みぶ菜の土佐酢ジュレ」、「みぶ菜のピリ辛中華炒め」の2品で、試食された方からは「作り方を教えてください。」、「どこで買えるのですか?」と聞かれる等ご好評をいただき、多くの方が料理のレシピを持ち帰られていました。

みぶ菜料理教室開催



11月19日、城址公園ホール（壬生中央公民館）調理実習室で、壬生町農村生活研究グループ協議会（大橋和枝会長）の活動として、みぶ菜料理教室が開催されました。

町の新たな特産品であるみぶ菜を使用したレシピをグループ毎に考案し、調理したものを試食しました。

それぞれに工夫が凝らされながらも手軽に作れるものばかりで、みぶ菜の消費拡大に役立てていくことが期待されます。

◆◆◆「健康づくりのための ボディ デザイン教室」◆◆◆ 整理整頓術 ～ ^へ ^や ^{かつ} 部屋活でリフレッシュ ～

「^{だん}断・^{しゃ}捨・^り離」という言葉でピンとくる方も多いでしょう。

12月12日の教室では、整理収納アドバイザーの塚本英代さんを講師に迎え、整理収納のコツだけではなく、毎日のストレスは、整理収納を上手にしていくことで解決できることも学びました。

一人ひとりが、今自分にできることを整理することで、心の健康づくりにつながり、町が元気になることを切に願っております。





「社会教育委員の会議」を開催しました

社会教育委員は、社会教育に関し教育委員会に助言するために諸計画の立案や研究調査などの活動を行っています。

去る12月4日、壬生町役場ひばり館で「社会教育委員の会議」（議長 小島 佳苗）を開催し、関東甲信越静社会教育研究大会（群馬大会）への参加者からの大会報告などの報告や協議を行いました。

協議事項では、現在、推進している中学生の地域参画が、その後の居住意向にどのような影響を与えるかを調査するために、昨年から実施している成人式における調査について、内容や実施方法を検討しました。

また、提言「参加から参画に ～“よこ”のつながりと“たて”のつながり～」に向けてのアンケート調査について協議し、今後、プロジェクトチームで調査内容や調査方法を検討していくこととしました。



川田 恵一氏が子ども育成・憲章功労者表彰を受賞しました



※最前列 右から3番目が川田氏

平成27年11月12日に栃木県公館において「栃木県青少年健全育成功労者等表彰式」が開催されました。

川田恵一氏は、平成15年から、将来、社会に貢献できる人材を育てることを目的に空手教室を主宰し、空手道の稽古を通して、礼儀作法の習得や体力の向上など、子どもたちの健全な育成に情熱を注いでおります。

また、町全体の教育活動にも尽力され、幼稚園保護者会長、中学校PTA会長、町PTA連合会長、町青少年健全育成実施委員会委員長などを歴任し、PTA活動や青少年健全育成に深い見識と行動力があることが認められ、今回、栃木県青少年育成県民会議理事長から、「子ども育成・憲章功労者」表彰を受賞しました。

村上祥子氏が功労者表彰を受賞

平成27年10月18日に群馬県渋川市で開催されました第48回関東甲信越静地区子ども会育成研究協議会で、関東甲信越静地区子ども会育成連絡協議会表彰が行われ、村上祥子氏が功労者表彰を受賞しました。

村上氏の今回の受賞は、15年以上にわたり、子ども会の育成事業に携わり、その功績が顕著であるとして、栃木県子ども会連合会長の推薦によるものです。



みぶブランド認定第1号

「みぶこよみ 2016年版」

発売中！

定価1,296円（税込）

離れて暮らすご家族への贈り物に
同窓会のお返しに、
営業のお供に

メディアウ出版販売有限公司

壬生町中央町16-31 壬生交番前
TEL 0282-82-6773 担当：山縣



《お任せください》

皆様の暮らしを守ります

- 壬生町水道施設維持管理業務
- 壬生町清掃センター焼却設備運転管理業務

○日本下水道協会賛助会員 ○日本下水道処理施設管理業協会会員 ○東京商工会議所会員

㊤セントラル工業株式会社

昭和49年2月設立 維持管理業全般 35年の実績

本社：〒150-0022 東京都渋谷区恵比寿南2-1-8 恵比寿OTビル6階
栃木営業所：〒323-0807 栃木県小山市城東1-1-32-102



栃木県道路愛護作業コンクール 6団体が優秀賞を受賞

11月17日、栃木県公館において栃木県道路河川愛護連合会主催による「平成27年度道路愛護作業コンクール表彰式」が開催されました。

このコンクールは、参加団体が良好で快適な道路環境の維持・保全、花木の植栽による道路の美化などに取り組んだ結果を、建設・維持・環境、フラワー部門に分けて審査、表彰をするものです。

壬生町では、下町南花壇管理組合がフラワー部門最優秀賞、六美町北部自治会、緑町三丁目自治会が特別賞、福和田花壇愛護会、至宝町南美化推進クラブ、稲葉地区公民館周辺花壇管理組合がフラワー部門優秀賞を受賞しました。

各団体とも、地域内の国県道、町道等の緑地帯等の花の植え付け、除草清掃及び、空き缶・ゴミ拾い等の道路愛護作業を定期的に行い、積極的に道路美化活動に取り組んでおります。



写真左から

至宝町南美化推進クラブ
緑町三丁目自治会
下町南花壇管理組合
六美町北部自治会
福和田花壇愛護会

くめかわ 隆男さん
やまね けんじさん
山根 賢二さん
三上 ていじさん
わたなべ 貞次さん
渡邊 かずみさん
おほし 一美さん
大橋 りょうへいさん



お達者サロン

緑1・2お達者サロン（白石良裕会長）では11月21日（土）に緑町内の通称「金魚の公園」で、サロン会員と地域の子どもたちとの交流会を行いました。

輪投げとダーツを楽しんだ後、たこ焼きとお好み焼きを一緒に作りました。お天気にも恵まれ42名の参加があり、会話も弾み楽しい世代間交流ができました。

保育園にイチゴのプレゼント

12月25日、壬生町苺出荷組合青年部（部長 坂田和信）から、いなば保育園の園児たちにイチゴが贈られ、うれしいクリスマスプレゼントとなりました。

子どもたちは、真っ赤でおいしそうなイチゴに「はやくたべたい!」と大喜び。みんなでおいしくいただきました。壬生町苺出荷組合青年部からは、いなば保育園以外の4つの公立保育園にもイチゴをいただきました。



地元と共に まごころサービス

鈴木自動車販売グループ

ロータスクラブ壬生車検センター

鈴木自動車販売株式会社

壬生町安塚1170-6

TEL: (86)0798

FAX: (86)0903

新車・中古車販売 くるま市店

スズキ販売壬生

壬生町安塚793-18

TEL: (86)3188

FAX: (86)3172

オートサービス安塚給油所

スタンドスズキ

壬生町安塚874-3

TEL: (86)0386

FAX: (86)0368

サイクル&モーターショップ

鈴木輪業

壬生町安塚1935

TEL: (86)0012

FAX: (86)1356

フリーダイヤル 0120-12-0798

第33回壬生町総合産業まつり

11月7日(土)壬生町総合公園陸上競技場を会場に、「第33回壬生町産業まつり」が開催されました。

会場内は多くの産業展示と出店が立ち並び、イワナのつかみどりやファファ、パトカー・消防車・自衛隊車両の展示などを楽しむ姿も見られました。ステージでは、大人のラジオ体操で健康づくりやちびっこお囃子、チアリーディング、ワンワンショーなどが披露され、多くの観客でにぎわいました。

また、毎年恒例となった壬生町共通商品券の販売は、今年は20%プレミアム付ということもあり、朝早くから長蛇の列ができる大変な人気でした。

※「壬生町共通商品券」の有効期限は平成28年2月29日(月)までです。



毎週土曜日朝9時から10時まで、歴史民俗資料館で、この『壬生論語古義抄』を使った素読の教室《壬生論語古義塾》を開催しています。自由参加ですので、ぜひご参加ください。参加費は無料ですが、初回のみ200円の資料代がかかります。

この言葉は、いじめ撲滅のためにぜひ覚えておいて欲しい言葉だよ。君子と呼ばれるような、理想的な人柄を持った人は、決して偏った仲間をつくらず、誰とでも仲良く、そして仲間はつくれるんだよ。だから、みんな君子のように、誰とでも仲良く仲間はずれを作らないように心掛ければ、きっとこの世からいじめはなくなるね。

特定の友だちだけで仲良しグループを作るのはやめて、誰とも公平に仲良くしようね。



先生が言われた。「君子は皆に親しんで、偏った仲間を作らないが、小人は仲間内で固まって皆と親しまない。」

(為政第二)

子の曰く、君子は周して比せず。
小人は比して周せず。

新しい論語素読のテキスト『壬生論語古義抄』から、章句を紹介します。

今月の「壬生論語古義抄」(22)

教育・文化・スポーツの振興に取り組む
こんにちは！壬生町教育委員会です！
第69回

コスモ獨協前ハイツ201号室 お気軽にお問い合わせ下さい。

売マンション 価格1,380万円



【所在：壬生町緑町一丁目15-1】

3LDK

全室クロス貼替

角部屋

近隣駐車場有

■専有面積/51.39㎡ (15.54坪)
■陸小・南大飼中学区
■取引形態/売主

内覧ご予約
随時受付中
です。

◎売主に付き仲介手数料はかかりません。

《新品》
◆洗面化粧台
◆トイレ
◆ガスコンロ
◆給湯器



一土地から住まい創りまで
株式会社 **ダイエーホーム**

024-933-1171

http://www.daie-home.com
E-mail: info@daie-home.com

福島県知事(6)第1521号 郡山市亀田1丁目48番11号(サンスカイビル1F)

さいとう な お
齋藤奈央ちゃん
(H22.6.7生)

とあか
永明くん
(H26.1.13生)
(六美町南部)



きむらかずもと
木村和元くん
(H26.1.7生)
(安塚三)

みんなの 広場

わが家の
アイドル



今回は3月生まれのアイドルを募集します。写真は掲載後にお返しいたします。※町子育てサイトにもお写真のみ載せさせていただきます。

【締 切】2月22日(月)

【必要事項】氏名(ふりがな)(複数のアイドルが写っている場合はそれぞれ分かるように明記してください)、保護者名、生年月日、住所、電話番号

【申込方法】必要事項を明記の上、役場総合政策課または稲葉・南犬飼出張所・子育て支援センターまで

【申 込 先】町総務部総合政策課 情報広報係
〒321-0292 壬生町通町12-22
Eメールアドレス sougo@town.mibu.tochigi.jp



しみずかん な
清水柑那ちゃん
(H24.1.5生)
(上長田)



おおしまあゆ と
大島歩斗くん
(H26.1.20生)
(城内)

歴史民俗資料館だより

地域に眠る文化財シリーズ
壬生古墳群の謎2

『車塚古墳』出土の埴輪

―石室前に立てられた埴輪?―

平成26年度から「車塚古墳」の発掘調査は始められました。その間、多くの石で覆われた墳丘や墳頂部からは、一辺の埴輪片も出土していませんが、なぜか石室前の調査区からは埴輪片が約20点発見されています。当初は古墳の墳丘を造った際に、他の古墳から土を持ってきたために埴輪片が混じったのかと、考えていました。そして、平成27年度の調査からは、石室前面の埴輪斜面上から、斜面に貼り付くような状態で埴輪片が出土しました。そして円筒埴輪の底の部分の大きな埴輪片も出土しました。

壬生地区の古墳群にあつては、現在までに愛宕塚古墳(三好町)―牛塚古墳―車塚古墳の順に歴代権力者のお墓が造られたと考えられています。そして、埴輪についても愛宕塚古墳の段階までは古墳に埴輪を立てる風習があるが、牛塚古墳以降は埴輪を立てる風習に変わり、須恵器の大甕を立てるようになると考えられています。

しかし、本年度までの車塚古墳の発掘調査の成果からは、古墳全体に埴輪が立てられていたわけではない

が、石室の入口付近に数本の埴輪が立てられていた可能性が大であると推測されます。考古学会の常識では、車塚古墳が造られる終末期(7世紀前半)には、埴輪を立てる風習は無くなるというものです。壬生古墳群整備委員の小森哲也氏が言うように「形が埴輪から須恵器に変化しても、死者に対する心は急には変わらない」例なのかも知れません。車塚古墳の調査については、来年度も石室を中心に実施する予定です。その中で、この埴輪問題についても、何らかの結論がでるような調査を行いたいと考えています。



写真は愛宕塚古墳出土「円筒埴輪」

問合せ先

歴史民俗資料館

☎0282-82-8544

コミュニティチャンネル 2月の主な放送予定

地上デジタル 111ch リモコンボタンは 11

壬生町成人式

2月1日(月)～2月7日(日)
9時～17時～

詳しくはケーブルテレビホームページまたはテレビの電子番組表をご覧ください。

CC9ステーション

月曜～金曜 夕方6時更新

2月1日(月)～ 栃木県都市町対抗駅伝競争大会
2月4日(木)～ 壬生寺 厄よけ節分会
2月16日(火)～ 壬生町バスケットボール大会

栃木ケーブルテレビ

みなさんの地域の身近な話題をお寄せください!

☎0120-25-1819 先着 ☑ tayori@cc9.ne.jp





12月12・13日の2日間、おもちゃ団地グラウンドをメイン会場として、おもちゃ団地冬の恒例行事、おもちゃ団地チャリティーバザールが開催されました。

今年も会場には、おもちゃ団地に事業所のある各企業や地元商店街によるテントが立ち並び、早朝から開門を待つ行列ができ、各テントには、様々なおもちゃや雑貨、文房具などを買い求める人の列ができていました。

会場は県内外から多くの来場者が訪れ、お目当ての商品を購入してたくさんの荷物を抱える人で、にぎわいました。

なお、収益の一部は12月16日におもちゃ団地協同組合より、町に寄付されました。



絵画「オーロラ電車」



壬生北小3年
天間 綾太

私の作品



壬生北小4年
亀田 花風



工作「星の本だな」



表紙の写真
聡姫が興入れの際に婚礼道具として持
参した百人一首

● 固定資産税・都市計画税 (4期)
● 国民健康保険税 (8期)
● 介護保険料 (8期)
● 後期高齢者医療保険料 (8期)
納期限 2月29日

2月の納税等

おもちゃのまちDE おもちゃまつり2015

12月13日、おもちゃ団地チャリティーバザールの開催にあわせ、おもちゃ博物館において、館内のわくわく夢広場を会場に、「おもちゃのまちDEおもちゃまつり2015」が開催されました。当日は、大手メーカーの鉄道玩具が、約400mの夢レールとなって登場し、「出発進行」と東武鉄道の駅長さんによる出発式が行われました。また、制服に着替えたなりきり駅長さんの子ども達も笑顔で記念撮影し、写真カレンダーとしてプレゼントされました。

親しんできたおもちゃとお別れする〈おもちゃ卒業式〉も行われました。

町商工会青年部が主体となる「おもちゃのまちDEおもちゃまつり実行委員会」のメンバーたちは、「皆さんに楽しんで頂き、おもちゃのまちのPRに繋がったのでは。無事に実施できてよかった。」と嬉しそうでした。



町公式WEBも見てね！

©TOMYTEC
イラスト：あふなつき

